

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 8 月 4 日 (2005.8.4)

【公開番号】特開 2003-201393 (P2003-201393A)
 【公開日】平成 15 年 7 月 18 日 (2003.7.18)
 【出願番号】特願 2002-1664 (P2002-1664)
 【国際特許分類第 7 版】

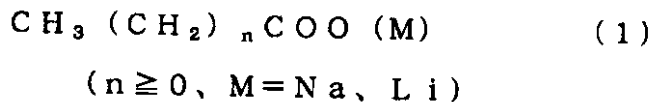
C 0 8 L 67/02
 C 0 8 K 5/098

【F I】
 C 0 8 L 67/02
 C 0 8 K 5/098

【手続補正書】
 【提出日】平成 17 年 1 月 5 日 (2005.1.5)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

(A) ポリトリメチレンテレフタレート樹脂 100 重量部および、下記一般式 (1) で表される (B) 脂肪酸金属塩を 0.005 ~ 1 重量部からなることを特徴とするポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

【化 1】



【請求項 2】
 該ポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物の極限粘度が 0.70 以上であることを特徴とする請求項 1 に記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

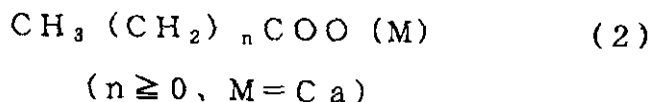
【請求項 3】
 (A) ポリトリメチレンテレフタレート樹脂の極限粘度が 0.95 以上であることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

【請求項 4】
 (B) 成分が高級脂肪酸 Na および / または高級脂肪酸 Li であることを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

【請求項 5】
 (B) 成分がモンタン酸 Na および / またはモンタン酸 Li であることを特徴とする請求項 4 に記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

【請求項 6】
 (A) 成分 100 重量部、(B) 成分 0.005 ~ 1 重量部および (C) 下記一般式 (2) で表される脂肪酸 Ca 塩を 0.005 ~ 1 重量部からなることを特徴とする請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

【化 2】



【請求項 7】

(C) 成分が高級脂肪酸 C aであることを特徴とする請求項 6 に記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

【請求項 8】

(C) 成分がモンタン酸 C aであることを特徴とする請求項 7 に記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

2. 該ポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物の極限粘度が 0.70 以上であることを特徴とする 1 に記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

3. (A) ポリトリメチレンテレフタレート樹脂の極限粘度が 0.95 以上であることを特徴とする 1 または 2 に記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

4. (B) 成分が高級脂肪酸 N a および / または高級脂肪酸 L i であることを特徴とする 1 ~ 3 のいずれかに記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

5. (B) 成分がモンタン酸 N a および / またはモンタン酸 L i であることを特徴とする 4 に記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

6. (A) 成分 100 重量部、(B) 成分 0.005 ~ 1 重量部および (C) 下記一般式 (2) で表される脂肪酸 C a 塩を 0.005 ~ 1 重量部からなることを特徴とする 1 ~ 5 のいずれかに記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

7. (C) 成分が高級脂肪酸 C aであることを特徴とする 6 に記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

8. (C) 成分がモンタン酸 C aであることを特徴とする 7 に記載のポリトリメチレンテレフタレート樹脂組成物。

以下、本発明に関して具体的に説明する。

まず、本発明組成物の (A) 成分としてのポリトリメチレンテレフタレートについて記述する。